

第21回団体交流会（食品ロス）GWまとめ（第1班）

開催日時	令和元年8月30日（金）14:40～15:20 講堂	記録	中西
出席者	渡辺、吉田、仙波、池田、斉藤、山田、真野、窪田、中西		
テーマ	①食品ロス削減“団体・個人として何ができるか？” ②ごみ減量“なんでも提案してください”		
内容	<p>①について</p> <p><買い物関係></p> <ul style="list-style-type: none"> ・買い物に行く回数を減らす（ついつい買いすぎる） ・今日食べるものについては、期限が近くなって割安になっているものを買う ・食品ロスの意識を持つ若い人たちにも賞味期間や消費期限をもっと理解してもらおう ・最近コンビニなどで賞味期限の近い品を半額などで販売しているがとてもよい事だと思う ・食べ切る量を買う。残り物をできる限り少なくする。 ・消費期限の近いものから買う <p><冷蔵庫内外チェック></p> <ul style="list-style-type: none"> ・買物リスト作成時に冷蔵庫在庫品の再確認をする ・定期的に冷蔵庫の品物をチェックする ・冷蔵庫の片付け日をつくる ・定期的に家庭内の食品の棚卸しをする <p><食べ物の工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ・皮ごと食べる食品の工夫をしている ・レストラン、宴会でご飯を少なめにしている或いは断っている。余ったらドギーバッグに入れてもらう ・料理法の工夫として、野菜くずはマーボ豆腐や焼き飯、オムライス、漬物にする ・珈琲かすは猫が嫌うので利用、ビールの残りはナメクジ退治に利用する ・保存法として、漬物、味噌漬、塩こうじにする ・ドギーバッグを推奨、タッパーのジプロップ袋を持ち歩く <p><若者への教育></p> <ul style="list-style-type: none"> ・賞味期限切れでも食べられる。自分の五感を鍛える（家庭科の一環から教育する） （におい、味で確かめる） <p><フードドライブ関係></p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期的にフードドライブを実施する ・フードドライブを実施することでこども食堂等への支援 <p><その他></p> <ul style="list-style-type: none"> ・市の広報に定期的に「食品ロス」に関する記事を載せる ・レストラン等で「食べ放題」を行っているが、食品ロスにつながる 		

②について

- ごみ処理器補助制度活用（コンポストは臭いので近所迷惑）
- 乾かして捨てる
- 発砲スチロールトレイはなるべく使わない
- 店側でのトレイの再利用、レジ袋有料化、ポイント化にすればよい
- プラスチックごみ減量として、雑紙・段ボールの利用、卵パックは段ボールのリサイクルで出来ないか
- 小学生に対する教育—ペットボトルを水筒に替えて持ち歩く
- SDGs については、身近なところでできる減量を考える

以 上